

# 政策会議の議事要旨

1 開催日時 令和6年（2024年）2月2日（金）11:00～12:15

2 出席者 知事、副知事、公営企業管理者、教育長、危機管理監兼危機管理部長、産業政策監、企画振興部長、総務部長、県民文化部長、健康福祉部長、環境部長、産業労働部長、観光部長、農政部長、林務部長、建設部長、会計管理者兼会計局長、佐久地域振興局長、上田地域振興局長、上伊那地域振興局長、南信州地域振興局長、木曾地域振興局長、長野地域振興局長、北信地域振興局長

## 3 議事等

議題	組織風土改革「かえるプロジェクト」の提言及び対応について
担当部局	総務部
概要	・「かえるプロジェクト」の提言内容を共有し、提言を踏まえ、今後の方向性とその実行に向けた部局長の役割を確認。
主な意見等	・現地機関の職員をもっと巻き込むべきではないか。 ・職員の働きがいや満足度のウエイトを上げてほしい。それを担保する仕組みが必要。 ・実行に向けて、今までの考え方だとその範囲内でしか動けない。やり方を工夫していく必要がある。
協議の結果	引き続き検討

議題	長野県共創推進指針（共創ルール）の試行について
担当部局	企画振興部
概要	・長野県共創推進指針（共創ルール）を、令和6年1月から6か月間試行することについて、指針のポイントの共有と試行する上での論点について議論。
主な意見等	・共創を進めるための指針だが、出し方によっては委縮効果を生む可能性があることに留意。 ・民間企業等とのやりとりには時間がかかるため、半年間で協定まで結びつくのか疑問。 ・個別事例ごとに考えて、蓄積をしていかないと難しい。実態を踏まえて改善していくべき。
協議の結果	引き続き検討

議題	少子化・人口減少対策戦略方針（案）について
担当部局	企画振興部
概要	・少子化・人口減少対策戦略方針（案）の庁内・現地機関への共有。 ・戦略方針策定に向けて、各部への依頼事項の伝達。
主な意見等	・適応の分野にも定量的な指標が必要ではないか。 ・県の取組だけでなく、市町村や経済団体などの各団体の取組をまとめた戦略にするためには推進体制を考える必要がある。
協議の結果	引き続き検討